

令和5年第421回信濃町議会定例会12月会議再開あいさつ

令和5年12月4日
信濃町長 鈴木 文雄
議会議事堂にて

第421回信濃町議会定例会12月会議の再開、並びに本定例会に提案申し上げます各案件の審議に先立ちまして、ご挨拶申し上げます。今回は、11月会議が閉会して間もないタイミングでございますが、議員各位におかれましては、公私とも誠にお忙しいところをご出席賜り、厚く御礼を申し上げます。

はじめに、今年は台風等による大きな災害が発生しなかったことに胸をなで下ろしているところではありますが、これまでのところ比較的暖かい日が続いており、現時点で平地においては雪がない状況でございます。今月16日と23日には、町内のスキー場がオープンする予定とお聞きしておりますので、それまでの間に十分な積雪になることを期待しております。

続きまして、新型コロナウイルスワクチンの秋の接種について報告させていただきます。これまでに65歳以上となる3,229人に意向調査票をお送りしたところ、11月27日までに1,900人の皆さんに接種いただき、接種率は58.8%となっております。また、12～64歳の方に対しましては、調査票を3,316人に発送し、752人に接種いただきましたので、接種率は22.7%でございます。

今月7日には、町が行う集団接種は終了しますが、希望者に対する公費負担は継続されますので、引き続き接種を呼びかけてまいります。その一方で、現在インフルエンザの感染者が増加しておりますので、町民の皆様には手洗いやうがい、マスクの着用など、感染対策の徹底をお願いしたいと考えております。

さて、本会議に提案申し上げます議案でございますが、条例関係2件、令和5年度の補正予算につきましては一般会計をはじめ4件、そして報告案件2件の合わせて8件を予定しております。このうち一般会計については、ため池の耐震点検に係る経費など17,769千円の増額補正となっており、また債務負担行為につきましても、所要額を補正計上したところであります。

いずれも重要な案件でございますので、ご審議を賜り、ご決定くださいますようお願い申しあげ、再開のあいさつといたします。